



公民館図書室つうしん

「5月の新刊紹介」

◇ 文学・小説 ◇



～背高泡立草 古川真人～

作者は過去3度芥川候補作を生み出し、2020年、満を持して第芥川賞を受賞した。長崎の島に暮らし、時に海から来る者を受け入れてきた一族の、歴史と記憶の物語。

～落日 湊かなえ～

新人脚本家の千尋は、ある日映画監督の香から「一家殺害事件を手がけたい」と持ち掛けられる。すでに判決も確定したこの事件を、香は何故撮りたいのか。そして千尋はどう向き合うのか。

～背中蜘蛛

誉田哲也～

舞台は東京・警視庁池袋署。事件の真相を解き明かすため奔走する二人の刑事と、現代ならではの警察捜査から目を離せない、大注目の作品です。

～70歳のたしなみ

坂東眞理子～

人生で最も幸福なのはいつ頃かと問われたら、現代では70代ではないだろうか。人生100年時代をポジティブに生きるヒントは「たしなみ」にある—（著者談）

皆さんからのリクエストも随時受け付けておりますので気になる本があれば、どんどんリクエストして下さい。

※この他にも新刊図書多数ございます。

問い合わせ先：南富良野町教育委員会 TEL 52-2145